

# 平成31年度当初予算 予算要求シート

事業区分： 新規・拡充    マスタープラン： 3つの挑戦    施策番号

局・課名： 環境局・環境対策課

事業名	産業廃棄物事業者指導事業	事業費(千円)	平成29年度決算額	平成30年度予算額	平成31年度要求額	
					1,136	105,729
<b>事業概要</b> <b>【目的】</b> 産業廃棄物の処理に伴う環境への影響がなく、生活環境の保全が図られるとともに産業廃棄物の発生が抑制されることにより、新たな環境破壊の防止と資源循環型社会の形成が図られる。 特にPCB廃棄物は定められた期限までに処分しなければならぬため、市域のPCB廃棄物を処分期間内に処分を終えるように取り組みをすすめる。 <b>【内容】</b> ○ 廃棄物の処理及び清掃に関する法律に基づき排出事業者の監視・指導・規制を行うことにより、産業廃棄物の適正処理の推進を図る。 ○ PCB特措法に基づき、定められた処分期間内に市域のPCB廃棄物の処分が終えるように取り組みをすすめる。 ○ 産業廃棄物処理施設の自家処理施設の許可・立入検査等を行うことにより、生活環境の保全を図る。 ○ 堺市土砂等による土地の埋立て等に関する要綱に基づき、埋立て行為を監理することで自然緑地や農業生産緑地に恵まれた地域を可能な限り保全に努める。 <b>【今年度要求のポイント】</b> ○ 高濃度PCB廃棄物及びPCB使用製品について定められた処分期間(2021年3月31日まで)内に市域のPCB廃棄物を処分期限内に処分を終えるために保管者及び使用者の把握を確実なものとするともに処理事業者JESCOと協調して一日も早い処理完了に向けた対応をすすめる。 ○ 自動車リサイクル法関連業務を産業廃棄物監視指導事業へ移管し、不法投棄等不適正処理を事業者指導事業へ集約	<b>債務負担行為</b>	期間	要求額(千円)			
		H ~ H				
	<b>主な要求内容</b> (単位:千円)					
	項目	30年度予算	31年度要求額	内容・積算等		
	排出事業者指導経費	1,915	1,665	立入検査装具、分析手数料等		
	自動車リサイクル法指導経費	35	0			
	PCB廃棄物調査指導経費	103,779	46,666	旅費、通信費、調査費等		
	合計	105,729	48,331			
	<b>スケジュール(経過及び今後展開)</b>					
	<b>【経過(～30年度)】</b> ・PCB使用安定器掘り起こし調査 ・自家用電気工作物設置者(対象物:トランス・コンデンサー)に対するPCB処分に向けたフォローアップ ・土砂条例制定に向けた庁内調整		<b>【31年度】</b> ・高濃度PCB所有者確定調査 ・処分契約フォローアップ ・報告徴収・立入検査、改善命令等の指導 ・土砂条例制定準備		<b>【今後予定(32年度～)】</b> ・PCBに係る最終通知 ・処分契約フォローアップ ・処分期間超過に伴う改善命令・行政代執行への対応 ・土砂条例の制定・施行	
<b>その他 特記事項</b>						
みんなの審査会対象外 関連事業：						